

なべたんの

極力直そう 在北摂台

令和2年3月5日

最終号

発行：なべたん

のせでん沿線で開催された芸術祭「のせでんアートライン2019」が終了して3ヶ月の月日が経過したが、まだ「のせでんアートライン2019」は終わっていなかった。

失われた「地獄坂」の休憩所の傘の持ち手



◁ 通称「地獄坂」の休憩所
北摂台への北側の入り口、通称「地獄坂」の中腹に設けられた休憩所。ベンチとともに置き傘が多数保管されている。
兵庫県川西市東畦野山手 2-4

「地獄坂」の休憩所において「のせでんアートライン2019」が続いているのをご存知ですか？ここには参加作家のひとり、渡邊朋也 a.k.a. なべたんが3Dプリンターで持ち手を直した置き傘が残されています。本来の持ち手は、いつの間にか損壊してしまいましたが、今回修復され、可能な限り残り続けます。詳しい修理の過程は「のせでんアートライン」のウェブサイトでご覧いただけます。



Profile 渡邊朋也 a.k.a. なべたん

2006年多摩美術大学美術学部情報デザイン学科卒。コンピュータやインターネットといったメディアテクノロジーをベースに、インスタレーション、映像作品、ダジャレ、エッセイなどを制作する。ポストインターネット時代に新たに開かれた人間の認知を取り扱い、何の役にも立たない奇跡的な状況を、論理的かつ体験的に構築。その超越性の発露は時におかしみを伴い、鑑賞者の笑いを誘う。近年の主な展覧会に、「信頼と実績」(京都, 2017)、「フィットネス」| ftss.show(東京, 2016)、「みえないものとの対話」(福岡, 2015)、「マテリアライジング展Ⅲ」(京都, 2015)、「Affekte」(エランゲン/ドイツ, 2014)など。落合博満を敬愛している。



のせでんアートライン 2019

令和元年10月26日(土)～11月24日(日) ※終了しました！
ウェブサイト：<http://www.noseden-artline.com/2019/>
問い合わせ先：info@noseden-artline.com

主催：のせでんアートライン妙見の森実行委員会／実行委員長：三好庸隆(武庫川女子大学教授)

〔構成：能勢電鉄株式会社、兵庫県、大阪府、川西市、猪名川町、豊能町、能勢町、宝塚大学〕

